

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

第十小 学童保育所第2クラブ

施設名		第十小 学童保育所第2クラブ														
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)						
定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	利用児童数を把握し、適切な職員配置に努めた。	B	利用児童数を把握し、適切な職員配置に努めた。	B	利用児童数を把握し、適切な職員配置に努めた。	B	利用児童数を把握し、適切な職員配置に努めた。	B	利用児童数を把握し、適切な職員配置に努めた。			
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のミーティングノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録することで、全員、全学童で情報を共有し保育につなげる取組みを行っている。	B	日報を毎日作成し、翌日のミーティングで内容確認をしている。	B	日報を毎日作成し、翌日のミーティングで内容確認をしている。	B	育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応がいつでも分かるよう変更した。	B	育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応がいつでも分かるよう変更した。	B	育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応がいつでも分かるよう変更した。			
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	
	収支計画が適正であること	B	延長利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・賞金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	
	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	B	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修、法人全体研修など計画的に実施している。また、児童虐待防止研修などを実施している。	B	応急救護研修(AEDの使用・応急救護法の習得)ブロック別保育実践研修(児童・家庭に対する対応のディスカッション)東京都地域子育て支援機関研修(入門研修・基礎研修)集合研修(ワーク・リードとサポーター)	B	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修を計画的に実施、参加している。また、法人の全所長が関与する全体保育実践研修では、実地となる子についてのケース検討会(実地)を実施している。また、実地研修(応急救護研修)について、研修生が実際に保育活動を行い、取組を効果的に実施している。また、実地研修(応急救護研修)について、研修生が実際に保育活動を行い、取組を効果的に実施している。	B	応急救護研修(児童・家庭に対する対応のディスカッション)安全対策研修(応急救護研修)保育実践研修(他施設での保育を体験し、環境の違いから様々な視点を持ち、より良い保育に繋げる)	B	応急救護研修(児童・家庭に対する対応のディスカッション)安全対策研修(応急救護研修)保育実践研修(他施設での保育を体験し、環境の違いから様々な視点を持ち、より良い保育に繋げる)	B	応急救護研修(児童・家庭に対する対応のディスカッション)安全対策研修(応急救護研修)保育実践研修(他施設での保育を体験し、環境の違いから様々な視点を持ち、より良い保育に繋げる)	B
施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか【施設資料例・財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし		
定性的	業務の一括委託が行われていないか【第三者の一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で非常勤委託されている。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし			
	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし			
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか【日報、月報、事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし			
定性的	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	A	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われている【事業報告書・実地調査】	A	美術の得意な職員による季節に応じた室内の装飾や、職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	A	職員による日常清掃や整理整頓を随時行う。また、職員が自ら清掃できるような玩具類に写真を貼り工夫していることでも綺麗な保育室である。また、セウエで制作した作品を一緒に掲示するなど、児童たちがワクワクと過ごせる掲示が多くなっていることと評価している。	A	美術の得意な職員による季節に応じた室内の装飾や、職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。整理整頓を行う上で子ども達が取組みやすいように収納棚にしまし物を写真掲示する等、分かりやすい表示をしている。	A	年間を通じて、職員による季節に応じた室内の装飾や、職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。整理整頓を行う上で子ども達が取組みやすいように収納棚にしまし物を写真掲示する等、分かりやすい表示をしている。	A	年間を通じて、職員による季節に応じた室内の装飾や、職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。整理整頓を行う上で子ども達が取組みやすいように収納棚にしまし物を写真掲示する等、分かりやすい表示をしている。	A	年間を通じて、職員による季節に応じた室内の装飾や、職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。整理整頓を行う上で子ども達が取組みやすいように収納棚にしまし物を写真掲示する等、分かりやすい表示をしている。	
	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし			
	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】	A	利用者の満足度は3.0以上である。	B	全ての項目は3.0以上だった。自由記述欄には多くの方に称賛のコメントをいただいた。	B	全ての項目は3.0以上だった。自由記述欄には多くの方に称賛のコメントをいただいた。	B	全ての項目は3.0以上だった。自由記述欄には多くの方に称賛のコメントをいただいた。	B	全ての項目は3.0以上だった。自由記述欄には多くの方に称賛のコメントをいただいた。	B	全ての項目は3.0以上だった。自由記述欄には多くの方に称賛のコメントをいただいた。			
定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行い、放課後子ども教室参加時には積極的に参加している。	B	日常の外遊びで放課後子ども教室と連携している。	B	日常の外遊びで放課後子ども教室と連携している。	B	日常の外遊びで放課後子ども教室と連携している。	B	日常の外遊びで放課後子ども教室と連携している。	B	日常の外遊びで放課後子ども教室と連携している。			
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している【マニュアル、相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情・相談には速やかに対応苦情受付書を作成し保管している	B	苦情・相談には速やかに対応苦情受付書を作成し保管している	B	相談には速やかに対応し、記録を作成。保護者にはその都度報告している	B	相談には速やかに対応し、記録を作成。保護者にはその都度報告している	B	相談には速やかに対応し、記録を作成。保護者にはその都度報告している			
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか【おたより、連絡帳】	B	おたよりやアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている	B	マチコメールを活用し、おたより・行事について配信日々、メールや電話で保護者との連絡体制を構築している	B	マチコメールを活用し、おたより・行事について配信日々、メールや電話で保護者との連絡体制を構築している	B	マチコメールを活用し、おたより・行事について配信日々、メールや電話で保護者との連絡体制を構築している	B	マチコメールを活用し、おたより・行事について配信日々、メールや電話で保護者との連絡体制を構築している	B	マチコメールを活用し、おたより・行事について配信日々、メールや電話で保護者との連絡体制を構築している			
定性的	学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	B	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っている【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。	A	地域福祉団体主催お祭りへの参加・交流	A	学校とは、第1クラブを通じて連携が図られ担任の先生との情報共有をはじめ関係は良好である。学童まつり等の実施においては、小学校のみならず地域の保育所や幼稚園を招待し、親子のコミュニケーションを図っている。また、ミニサッカー大会実施においても他法人へ参加を呼び掛けなど、地域と目を向けた保育活動を行っている点と評価している。	A	学校とは、第1クラブを通じて連携が図られ担任の先生との情報共有をはじめ関係は良好である。学童まつり等の実施においては、小学校のみならず地域の保育所や幼稚園を招待し、親子のコミュニケーションを図っている。また、ミニサッカー大会実施においても他法人へ参加を呼び掛けなど、地域と目を向けた保育活動を行っている点と評価している。	A	学校とは、第1クラブを通じて連携が図られ担任の先生との情報共有をはじめ関係は良好である。学童まつり等の実施においては、小学校のみならず地域の保育所や幼稚園を招待し、親子のコミュニケーションを図っている。また、ミニサッカー大会実施においても他法人へ参加を呼び掛けなど、地域と目を向けた保育活動を行っている点と評価している。	A	学校とは、第1クラブを通じて連携が図られ担任の先生との情報共有をはじめ関係は良好である。学童まつり等の実施においては、小学校のみならず地域の保育所や幼稚園を招待し、親子のコミュニケーションを図っている。また、ミニサッカー大会実施においても他法人へ参加を呼び掛けなど、地域と目を向けた保育活動を行っている点と評価している。	
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS・ホームズ)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われている【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B	節電・節水喚起、SDGsについて掲示をしている。	A	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。また、児童・保護者へのSDGsの啓発活動も実施している。SDGsの知識を得て、意識できるように取り組んでいる。	B	節電・節水喚起、SDGsの掲示・SDGsの知識を得て、意識できるように取り組んでいる。	B	節電・節水喚起、SDGsの掲示・SDGsの知識を得て、意識できるように取り組んでいる。			
	年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	A	計画どおり実施するとともに、少人数の施設特性を活かした手作りおやつや充実を図っている。	A	計画どおり実施しているほか、少人数の施設特性を活かした手作りおやつや、夏休み期間中のレトルト昼食の毎月の実施など、保護者の顔の負担軽減と、子ども達の食育行事につながる取組を多く実施していることと評価している。	A	夏休みに昼食行事の実施(買戻り物産、アグリバーラン、レトルト昼食)。熱中症対策として室内ゲーム大会を実施した。	A	計画どおり実施するとともに、冬休み期間中も行事を実施している。また、児童・保護者へのSDGsの啓発活動も実施している。SDGsの知識を得て、意識できるように取り組んでいる。	A	計画どおり実施するとともに、冬休み期間中も行事を実施している。また、児童・保護者へのSDGsの啓発活動も実施している。SDGsの知識を得て、意識できるように取り組んでいる。	A	計画どおり実施するとともに、冬休み期間中も行事を実施している。また、児童・保護者へのSDGsの啓発活動も実施している。SDGsの知識を得て、意識できるように取り組んでいる。			
定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B	毎月1回、防災・防火教育を実施している。	B	毎月1回、防災・防火教育を実施している。	B	毎月1回、防災・防火教育を実施している。	B	毎月1回、防災・防火教育を実施している。	B	毎月1回、防災・防火教育を実施している。			
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【個人情報の取扱い、個人情報の保管、個人情報の廃棄】	B	個人情報情報は鍵付きの書類保管庫に保管している	B	個人情報情報は鍵付きの書類保管庫に保管している	B	個人情報情報は鍵付きの書類保管庫に保管している	B	個人情報情報は鍵付きの書類保管庫に保管している	B	個人情報情報は鍵付きの書類保管庫に保管している			
	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している【保険証券】	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入している【保険証券】			
定性的	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル、事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。			
	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル、事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故事件や事故事例に基づき発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また、再発防止策を検討している。毎月他施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の指示等を行っている	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。毎月他施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の指示等を行っている	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。毎月他施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の指示等を行っている	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。毎月他施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の指示等を行っている	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。毎月他施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の指示等を行っている	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。毎月他施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の指示等を行っている	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。毎月他施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の指示等を行っている	
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル、事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。			
期末総合評価	B															
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されている。会計処理も適切であり問題はない。社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営を20年以上行っており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、育成日誌をはじめとする帳簿類の記載や各種マニュアルの更新も適宜行われ整っている。また、適正な職員配置における応酬体制や、課題等が発生した時、公の施設を管理運営する意識は高く評価される。施設内は整理整頓が徹底されており、快適な保育環境が確保されている。隣接する第1クラブとの連携を密に行い学童行事についても地域交流を取り入れた保育が行われ、利用者満足度調査の数値も高い。今後も保護者、学校、地域をはじめとする関係機関と良好な関係を築き、設置趣旨に沿った効率的・効果的かつ安定的な学童保育の運営を期待する。															